

平成29年10月26日

第四管区海上保安本部

広報資料

【広報案件】

- ・ 149周年灯台記念日について
～ 11月1日は灯台記念日～

【お知らせ】

- ・ 災害時における通信資機材の海上保安庁船舶への積載ならびに
輸送訓練について
- ・ 平成29年9月の船舶事故・人身事故発生状況（速報）

【問い合わせ先】
交通部企画課
企画課長 沖野 武司
電話 052-661-1611（内線 2610）



平成29年10月26日
第四管区海上保安本部

149周年灯台記念日について ～11月1日は灯台記念日～

幕末から明治にかけ、開国そして海外交易発展のための西洋技術を用いた灯台の建設は、明治元年（1868年）、観音埼灯台（神奈川県横須賀市）に始まります。

海上保安庁では、この日本初の洋式灯台の建設に着手した日（明治元年（1868年）11月1日）にちなみ、毎年11月1日を『灯台記念日』と定めています。

第四管区海上保安本部では、今年で149周年を迎える同記念日の一環として、各地でイベントを開催します。

<主なイベント>

- 博物館明治村における海上保安庁特別展示（詳細 別紙1のとおり）
博物館明治村（愛知県犬山市）に展示されている品川燈台及び菅島燈台附属官舎において、灯台の灯器（ガス灯器、LED灯器）の展示、灯台写真パネル展示、中日海洋少年団による手旗信号実演等のイベントを実施します。
- 灯台の一般公開等（詳細 別紙2のとおり）
管内の灯台等において、一般公開や写真パネル展示を実施します。
- 『灯台カード』配布（詳細 別紙3のとおり）
全国初の試みとして、灯台の写真・所在地・構造・設置年月日など、様々な情報を掲載した『灯台カード』を作成し、各イベント会場へお越しくくださった方に配付します。

博物館明治村における海上保安庁特別展示

第四管区海上保安本部では、「博物館明治村」（愛知県犬山市）において、海上保安業務などの紹介を行うイベントを開催します。

【日時】平成29年11月3日（金・祝）～11月5日（日）

09:30～18:30

【場所】博物館明治村内 品川燈台・菅島燈台附属官舎前広場

【内容】灯台カード（品川燈台）配布

灯台に使用されている灯器の点灯展示

明治期に使用されていたガス灯器の点灯展示

ガス灯器による品川燈台の夜間点灯

海上保安庁制服試着（11月3日、4日のみ）

海上保安庁マスコットキャラクター「うみまる」との記念撮影

中日海洋少年団による手旗信号実演（11月5日のみ） など

※ イベント期間中は、通常非公開の品川燈台内部が特別公開されます。

（博物館明治村主催 09:30～15:30まで）

※ ガス灯器の点灯展示は、大日本アガ株式会社（本社：名古屋市）の協力を得て実施します。

前年（平成28年）のイベントの様子



取材を希望する報道機関は、10月31日（火）までに問い合わせ先へ連絡をお願いします。

灯台記念日関連行事一覧

実施日	実施場所	行事内容	担当事務所
11月3日 ～11月5日	博物館明治村 菅島燈台附属官舎前広場 (愛知県犬山市)	海上保安庁特別展示 品川燈台夜間点灯	第四管区海上保安本部 (Tel.052-661-1611)
11月3日	大王埼灯台 (三重県志摩市)	灯台特別公開	鳥羽海上保安部 (Tel.0599-25-2303)
11月5日	野間埼灯台* (愛知県知多郡美浜町)	灯台一般公開	名古屋海上保安部 (Tel.052-661-1615)
11月12日	サンテパーク田原 (愛知県田原市)	『収穫祭』(田原市主催)での海上保安業務紹介	伊勢湾海上交通センター (Tel.0531-34-2700)
11月18日	三木埼灯台 (三重県尾鷲市)	灯台一般公開	尾鷲海上保安部 (Tel.0597-25-0118)

※ 野間埼灯台一般公開の概要は次頁(別紙2-2)のとおり

ー参考ー

灯台記念日リーフレット

<昨年度(平成28年度)のイベントの様子>



三木埼灯台一般公開
(三重県尾鷲市)



大王埼灯台特別公開
(三重県志摩市)

野間埼灯台一般公開について

「野間灯台」の愛称で古くから親しまれ、愛知県知多郡美浜町のシンボルとして愛されている「野間埼灯台」。第四管区海上保安本部（名古屋海上保安部）では、一般社団法人美浜まちラボや美浜町が主催するイベントとコラボレーションし、通常非公開の灯台内部を一般公開します。

灯台内部の一般公開は、平成25年10月以来、約4年ぶりとなります。

【日時】平成29年11月5日（日） 10：30～15：00

【場所】野間埼灯台（愛知県知多郡美浜町）

【内容】灯台内部の一般公開（定員：先着約120名 整理券配布）

灯台カード（野間埼灯台）配布

灯台写真パネル展示

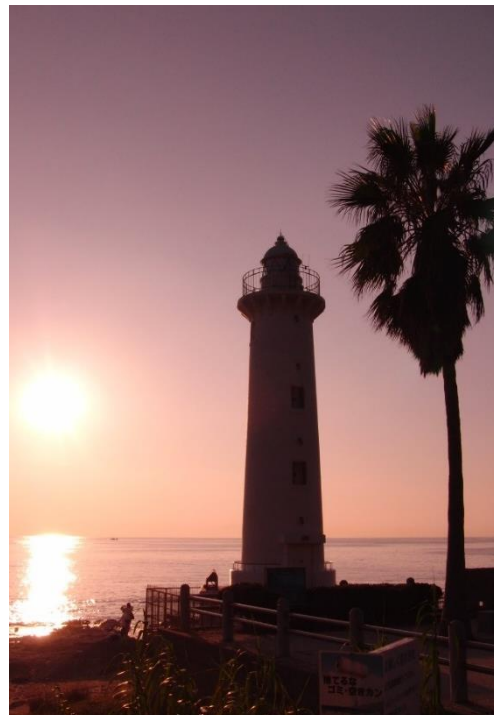
※ 灯台の内部公開は、1回約10名の入換制で行います。

※ 灯台内部のらせん階段は、幅40～60cmと狭く、また急なため、乳幼児のおんぶ・抱っこでの参加はできません。

野間埼灯台全景



夕日と野間埼灯台



『灯台カード』配布

第四管区海上保安本部では、灯台のことをより知っていただくため、初の試みとして『灯台カード』を作成し、配布します。

カードの大きさや掲載する情報項目は統一し、おもて面は灯台の写真、うら面は灯台の名称、所在地、構造、灯質（光り方）などの基本データ、灯台にまつわる関連情報を凝縮し、掲載しています。

今年は、下表の灯台の『灯台カード』を作成し、各イベント会場にお越しくくださった皆様へ配布します。

灯台名	所在地	配布日	配布イベント名
品川燈台	愛知県犬山市 (博物館明治村内)	11月3日(金) ～11月5日(日)	海上保安庁特別展示
野間埼灯台	愛知県知多郡美浜町	11月5日(日)	野間埼灯台一般公開
伊良湖岬灯台	愛知県田原市	11月12日(日)	『収穫祭』(田原市主催)での海上保安業務紹介
三木埼灯台	三重県尾鷲市	11月18日(土)	三木埼灯台一般公開

以下の灯台2基は、(公社)燈光会により通年公開されています。

安乗埼灯台	三重県志摩市	11月3日(金)から「参観記念証」として配布開始
大王埼灯台	三重県志摩市	11月3日(金)から「参観記念証」として配布開始

※いずれの灯台カードも、配布予定枚数に限りがございますので、ご了承ください。

【問い合わせ先】

総務部総務課

広報・地域連携室長 生田 保隆

電話 052-661-1611（内線 2111）



平成 29 年 10 月 23 日
第四管区海上保安本部

**災害時における通信資機材の海上保安庁船舶への
積載ならびに輸送訓練について
～災害時協力協定に基づく防災訓練～**

海上保安庁は通信事業者 3 社と「災害時における通信の確保のための相互協力に関する協定」を締結しています。

同協定に基づき、第四管区海上保安本部では当庁船舶への通信事業者の通信資機材等の積載並びに輸送訓練を実施します。

1 訓練の実施について

(1) 日時、場所

平成 29 年 10 月 30 日（月）午前 8 時 50 分から午後 2 時 30 分
名古屋市港区東築地町 28 名古屋海上保安部巡視船基地

(2) 訓練参加船舶及び通信事業者

- ア 第四管区海上保安本部 測量船いせしお
- イ ソフトバンク株式会社（訓練時間：午前 9 時 00 分から午前 10 時 20 分）
- ウ 株式会社 NTT ドコモ（訓練時間：午前 10 時 40 分から午後 0 時）
- エ KDDI 株式会社（訓練時間：午後 1 時から午後 2 時 20 分）

(3) 積載訓練スケジュール：

午前 8 時 50 分～9 時 00 分	訓練整列・準備
午前 9 時 00 分～10 時 20 分	ソフトバンク株式会社
午前 10 時 40 分～正午	株式会社 NTT ドコモ
正午～午後 1 時 00 分	休憩
午後 1 時 00 分～2 時 20 分	KDDI 株式会社
午後 2 時 20 分～2 時 30 分	訓練整列・解散

※荒天時や海難事故など発生時は、訓練を中止します。

(4) 訓練内容

南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時、海上保安庁の船舶に通信事業者の通信資機材を搭載し、通信が途絶して孤立した地域まで海上輸送することを想定した訓練で、通信資機材を搭載する手順や海上での動揺に対する安定性について確認します。

(5) その他

午前 10 時 20 分過ぎから、ソフトバンク株式会社による通信資機材の設営・展示を予定しています。

当日の気象状況により訓練を中止することがあります。

本訓練は 2015 年から行っており第 3 回目の訓練となります。今回の新たな取り組みとして、通信事業者が資機材の展開先で生活するために必要な物資の搭載を行います。

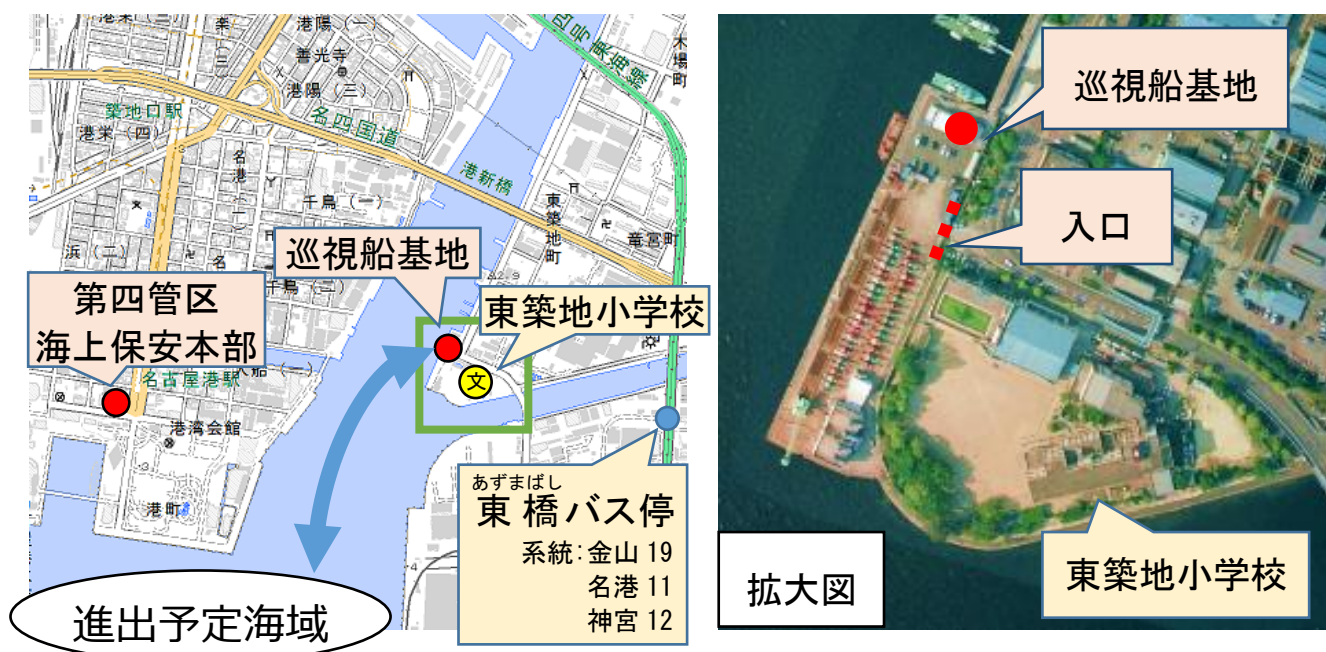
2 取材について

別紙「取材申込書」により、平成 29 年 10 月 26 日（木）午後 3 時までにお申し込みください。

名古屋海上保安部 巡視船基地

住所：〒455-0061

名古屋市港区東築地町28



地理院地図（国土地理院）を元に第四管区海上保安本部作成

測量船いせしお

所属：第四管区海上保安本部

長さ：21.0m

幅：4.5m

総トン数：27トン

速力：15ノット以上



過去2回は巡視艇により訓練を実施していましたが、災害対応時には船舶の運用がひっ迫することが予想される中、様々な船型における通信資機材の積載及び輸送について検討するため、今回は測量船いせしおにより訓練を実施します。

災害時における通信資機材の積載及び輸送訓練 取材申込書

御社名 _____

連絡先 _____

注) 訓練中止等をお知らせする場合の連絡先を記載してください。

代表者氏名 _____

同行者氏名 _____

注) 同行者全員の氏名を記入してください。

御掲載・OA予定 _____

差し支えなければご記入ください。

申込書送付先

FAX : 052-661-1620

メール : jcg4soumu1-5u5s@mlit.go.jp

メールでお申込の場合は上記項目を漏れなく記載してください。

お申込を頂いた会社様には、受付担当からご連絡を差し上げます。

受付担当

第四管区海上保安本部 総務部総務課 企画係

TEL : 052-661-1611

同時広報

通信事業者3社（ソフトバンク株式会社、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社）から名古屋経済記者クラブ様に対し、同様の広報を実施しています。

【問い合わせ先】

交通部安全対策課

安全対策課長 間部 政道

電話 052-661-1611（内線 2640）



平成29年10月26日

第四管区海上保安本部

平成29年9月の船舶事故・人身事故発生状況（速報）

1 船舶事故

- (1) 9月の船舶事故は8隻（前年5隻）で、これら事故に伴う死者・行方不明者の発生はありませんでした。
- (2) 船種別では、プレジャーボートが7隻、作業船が1隻となっています。
事故種類別では、機関故障が3隻、運航阻害が2隻、衝突、推進器障害及び火災がそれぞれ1隻となっています。
- (3) 船舶事故8隻中、小型船舶が7隻と多くを占めました。
機関故障の事故では、機関内部のピストンの損傷や機関の排気管の損傷といった経年劣化による事故などが発生しています。
- (4) 今年9月までの船舶事故の累計は83隻（前年79隻）で、前年に比べ4隻増加しています。

2 人身事故

- (1) 9月の人身事故は11人（前年25人）で、これら事故に伴う死者・行方不明者は5人（前年9人）でした。
- (2) 事故の内訳は、マリンレジャーに伴う海浜事故は6人（前年9人）、マリンレジャー以外の海浜事故が5人（前年10人）となっています。乗船者の人身事故はありませんでした（前年6人）。
- (3) マリンレジャーに伴う海浜事故では、サーフィン中のサーフボードやボードのフィンによる負傷事故（2人）のほか、初心者がウェイクボード中にバランスを崩し転倒し足首を骨折する事故などが発生しています。
マリンレジャー以外の海浜事故では、かき筏で作業中に足を滑らせ海中に転落する事故が発生しているほか、4人が自殺で死亡しています。
- (4) 今年9月までの人身事故の累計は148人（前年155人）で、前年に比べ7人減少しています。